このワークシートはhttp://nie.hokkaido-np.co.jp/でダウンロードできます

NIE

年　組　名前

道新でワークシート

輸出額 3カ月連続減

道内10月 化学製品の不振響く

【函館】函館税関がまとめた10月の道内貿易概況によると、輸出額は前年同月比23・9％減の268億1300万円と3カ月連続で前年同月を下回った。船舶で新造船があったものの、化学製品の落ち込みが大きかった。輸入額も同20・1％減の926億1200万円と6カ月連続で減少した。

輸出では、JXTGエネルギー室蘭製造所（4月に事業所に転換）が石油化学製品の製造を終了した影響が大きく、化学製品のうち「有機化合物」はゼロとなった。「一般機械」は加熱用・冷却用機器が急減し、28・5％減の39億1700万円。一方、船舶は22億8400万円に急増した。

輸入は「魚介類・同調製品」が17・1％減の71億2900万円と5カ月ぶりのマイナスとなった。近海で不漁が続く「いか」が増えた半面、「さけ・ます」が約6割減った。JXTGエネルギーの石化製品製造終了の影響で、「石油製品」も92・7％減となった。

輸出額から輸入額を差し引いた道内貿易収支は657億9900万円の赤字だった。（伊藤正倫）

10月の道内貿易概況
＝函館税関（金額・単位百万円。かっこ内は前年同月比・％、▲は減）

輸出合計	26,813	（▲23.9）	輸入合計	92,612	（▲20.1）
一般機械	3,917	（▲28.5）	原粗油	29,124	（2.4倍）
自動車部品	2,418	（▲33.2）	魚介類・同調製品	7,129	（▲17.1）
鉄鋼	2,660	（▲22.2）	木材	1,138	（▲15.5）
紙・板紙	1,154	（▲41.6）	ウッドチップ	1,096	（▲59.0）
船舶	2,284	（175倍）	石炭	9,378	（▲ 9.9）
電気機器	1,349	（▲33.7）	化学肥料	2,105	（ 80.3）
魚介類・同調製品	6,365	（▲ 0.2）	トウモロコシ	3,791	（▲ 4.8）
金属鉱・くず	1.320	（ 29.0）	一般機械	2,669	（▲23.3）
化学製品	556	（▲90.5）	石油製品	1,891	（▲92.7）
			飼料	2,991	（▲34.5）
			紙・パ	415	（▲35.6）
			電気機器	1,814	（▲60.0）
			鉄鋼	994	（▲30.1）
			馬	1,468	（ 全増）

うち新千歳空港の貿易概況＝函館税関千歳支署（同）

輸出合計	3,278	（▲ 0.6）	輸入合計	1,051	（▲51.4）

新千歳空港の出入港概況＝同（単位・機、人。かっこ内は前年同月比・％。▲は減）

国際便入港合計	724	（▲10.2）	旅客数	238,673	（▲ 4.0）
旅客定期	669	（▲12.7）	出国者	119,856	（▲ 4.0）
旅客チャーター	6	（ 0.0）	入国者	118,817	（▲ 4.0）

２０１９年１２月１日（日）朝刊　全道版　９面（記事は再編集しています）

①２０１９年１０月の北海道と外国との貿易では、輸出額と輸入額のどちらが多いですか。

②２０１９年１０月の道内貿易概況の表を見て、［　　］にあてはまる言葉を答えましょう。

（ア）輸出品の中で、前の月に比べ、最も増えたものは［　　］である

（イ）輸出品の中で、前の月に比べ、最も減ったものは［　　］である

（ウ）輸入品の中で、前の月に比べ、最も減ったものは［　　］である

（エ）2019年10月の新千歳空港から出入国した旅客数は［　　］人である